

保健人材に関する世界動向

日時 平成28年9月13日（火） 午後6時～

会場 群馬大学昭和キャンパス
ミレニアムホール（保健学科新棟2F）

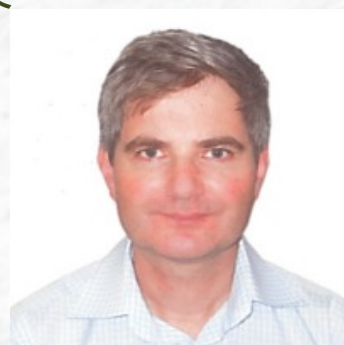
公開
シンポジウム

総合司会 篠崎 博光 保健学研究科教授

座長 渡邊 秀臣 保健学研究科教授

演者

Dr. Pascal Zurn
The Health Labour Market Unit,
The Health Workforce Department,
World Health Organization



講演内容

地方から大都市へ、途上国から先進国への人材流出は、途上国における保健人材不足の理由の一つです。過度な人材流出を規制する動きがある一方、個人の住む権利の制約という懸念も根強く、保健人材の地域的不均衡が続いています。

講演会では、各国の経済・社会的背景に即した保健人材政策立案のためのWHOの戦略についてお話しいただきます。

主催

群馬大学Centre for Research and Training on Interprofessional Education
Japan Interprofessional Working and Education Network (JIPWEN)